

四谷地区協議会まちづくり分科会会議録

平成17年度第3回

開催日	平成17年1月17日(火)19時00分～20時45分								
出席者	地域住民 6名 地域整備課 課長 他2名 都市計画課 1名 コンサルタント 2名 四谷特別出張所 所長 担当								
テーマ	第3回四谷地区協議会まちづくり分科会(都市マスタープラン)								
決定事項									
主な意見等	<p>1. あいさつ 2. 第2回分科会の概要 3. 「まちの特徴と課題」について 前回、ポストイットに書いて出してもらった「まちの特徴・課題・改善策」について、便宜上、次の8つの項目で整理した。ここ数回で、これらの項目ごとに議論を深めていきたい。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>歴史・文化</td> <td>商業活性化</td> <td>公共施設</td> <td>マナー・コミュニティ</td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>バリアフリー</td> <td>緑・公園</td> <td>安全・安心</td> </tr> </table> <p>「歴史・文化」について 四谷地区の歴史をどこまでさかのぼるか。例えば、地区内には埋蔵文化財が大変多く、江戸の切り絵図を見ると370年前に今の都市の形ができあがっている。一方、神楽坂などは歴史的なイメージがあるが、戦後につくられたまちである。かつて、四ッ谷駅を沈めて、昔の堀を再生しようという話もあった。神楽坂、川越などは歴史を新たに作り出している。四谷もそのような要素を持っているのではないか。 境港市の水木しげるのまちのように、新宿のまちをやなせたかしさんにプロデュースしてもらおうというようなこともあり得るのでは。 歴史にあまり捉われすぎする必要はないのでは。例えば映画やドラマの撮影場所になるようなことも、文化だと思う。 箱物を建てる時の色合いを考えるのも必要なのではないか。また、昔ながらの低層の街並みにおいて、中高層の建物はやめましょうなどといった話ではないか。 歴史・文化の持つイメージをそのまま実現すると、実際の利用勝手は良くないということも多々あるので気をつけなければならない。 四谷と麹町をぐるっとまわる散策路をつくっていくと良いのでは。 例えば日本橋には、地元OLが作ったマップがあり、どこの店がおいしいなど利用者が欲しい情報が入っている。 郷土の歴史家や観光ボランティアに案内してもらうなどが連動すれば、より面 次回以降の会議のすすめ方について 資料の「特徴 - 課題 - 改善策」がリンクしていない。議論的を絞りやすくするため、整理する必要がある。 これらを全て、全員で議論していくとすごく時間がかかる。テーマごとに分かれて議論したら方がすすんでいくと思うが。 この人数をグループに分けるのは難しい。8つのテーマを3つくらいにくくって議論したらどうだろうか。 地図を準備し、ある程度、場所を特定しながら議論をすすめる必要がある。 まち歩きをやると新たな発見がある。この地区協議会でも行ってみたらどうか。 実施するにしても、少し見て回るポイントを抑えてからの方が効果的ではない 参加者の席を固定し、机に名札を置いて、誰がどのような意見を持っているかが分かった方が良いのではないか。 参加人数により、席の固定は難しいが、名札は準備する。 次回会議日程 2/28(火)19:00～ 資料は、事前に郵便・FAX・メールのいずれかで送付する。</p>	歴史・文化	商業活性化	公共施設	マナー・コミュニティ	道路	バリアフリー	緑・公園	安全・安心
歴史・文化	商業活性化	公共施設	マナー・コミュニティ						
道路	バリアフリー	緑・公園	安全・安心						
次回日程	2/28(火)19:00～								